

令和6年度 地域包括支援センター運営状況

(令和6年4月～令和7年3月分)

高槻市

日常生活圏域情報

センター名		令和7年3月31日現在		令和6年3月31日	増加率
		担当エリア人口	65歳以上人口（高齢化率）	65歳以上人口	
			75歳以上人口（後期高齢化率）	75歳以上人口	
①	高槻北地域包括支援センター	28,162人	10,477人（37.2％）	10,571人	99.1％
			6,781人（24.1％）	6,611人	102.6％
②	清水地域包括支援センター	28,546人	8,501人（29.8％）	8,584人	99.0％
			5,402人（18.9％）	5,314人	101.7％
③	日吉台東地域包括支援センター	30,329人	8,083人（26.7％）	8,080人	100.0％
			4,928人（16.2％）	4,785人	103.0％
④	五領・上牧地域包括支援センター	27,271人	7,980人（29.3％）	8,024人	99.5％
			5,078人（18.6％）	4,961人	102.4％
⑤	天川地域包括支援センター	30,389人	8,264人（27.2％）	8,298人	99.6％
			5,201人（17.1％）	5,077人	102.4％
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	28,841人	8,165人（28.3％）	8,257人	98.9％
			5,348人（18.5％）	5,221人	102.4％
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	24,367人	7,747人（31.8％）	7,866人	98.5％
			5,267人（21.6％）	5,111人	103.1％
⑧	三箇牧地域包括支援センター	20,335人	8,005人（39.4％）	8,157人	98.1％
			5,381人（26.5％）	5,214人	103.2％
⑨	高槻中央地域包括支援センター	33,861人	8,621人（25.5％）	8,600人	100.2％
			5,195人（15.3％）	5,090人	102.1％
⑩	富田地域包括支援センター	26,775人	8,172人（30.5％）	8,181人	99.9％
			5,098人（19.0％）	4,997人	102.0％
⑪	郡家地域包括支援センター	35,601人	9,125人（25.6％）	9,071人	100.6％
			5,482人（15.4％）	5,267人	104.1％
⑫	阿武山地域包括支援センター	30,375人	7,979人（26.3％）	7,958人	100.3％
			4,605人（15.2％）	4,482人	102.7％
高槻市全域		344,852人	101,119人（29.3％）	101,647人	99.5％
			63,766人（18.5％）	62,130人	102.6％

センター名		65歳以上人口	医療機関 診療所	歯科医療機関	保険調剤薬局	居宅介護支援事業所
①	高槻北地域包括支援センター	10,477人	15カ所	7カ所	7カ所	5カ所
②	清水地域包括支援センター	8,501人	11カ所	11カ所	9カ所	7カ所
③	日吉台東地域包括支援センター	8,083人	19カ所	10カ所	12カ所	2カ所
④	五領・上牧地域包括支援センター	7,980人	18カ所	10カ所	8カ所	7カ所
⑤	天川地域包括支援センター	8,264人	19カ所	13カ所	10カ所	3カ所
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	8,165人	17カ所	8カ所	8カ所	9カ所
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	7,747人	17カ所	6カ所	16カ所	6カ所
⑧	三箇牧地域包括支援センター	8,005人	5カ所	5カ所	4カ所	8カ所
⑨	高槻中央地域包括支援センター	8,621人	76カ所	35カ所	46カ所	10カ所
⑩	富田地域包括支援センター	8,172人	24カ所	9カ所	15カ所	9カ所
⑪	郡家地域包括支援センター	9,125人	36カ所	13カ所	24カ所	6カ所
⑫	阿武山地域包括支援センター	7,979人	21カ所	13カ所	11カ所	5カ所
高槻市全域		101,119人	278カ所	140カ所	170カ所	77カ所

※健康だより（2025年度）参照

※高齢者サービスガイド(令和6年6月版)参照

三職種人員体制

センター名		定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①	高槻北地域包括支援センター	6人	6人	6人	6人	6人	6人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人
②	清水地域包括支援センター	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人
③	日吉台東地域包括支援センター	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	6人	6人	6人	6人	5人	5人
④	五領・上牧地域包括支援センター	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人
⑤	天川地域包括支援センター	5人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	4人	3人	3人	4人	4人	5人
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人
⑧	三箇牧地域包括支援センター	5人	5人	5人	5人	6人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人
⑨	高槻中央地域包括支援センター	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人	5人
⑩	富田地域包括支援センター	5人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人	7人
⑪	郡家地域包括支援センター	5人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人
⑫	阿武山地域包括支援センター	4人	4人	4人	4人	4人	4人	3人	3人	3人	3人	3人	3人	3人
高槻市全域		60人	62人	62人	62人	63人	62人	62人	63人	62人	62人	63人	62人	63人

業務遂行状況

【介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務】

センター名		令和6年度					令和5年度				
		直営 件数	委託 件数	うち同一法人 委託件数 (割合)	総作成 件数	介護予防 支援	直営 件数	委託 件数	うち同一法人 委託件数 (割合)	総作成 件数	介護予防 支援
						介護予防 ケアマネジメント					介護予防 ケアマネジメント
①	高槻北 地域包括支援センター	5,031	1,311	343 (26.2%)	6,342	4,152 2,190	4,818	1,391	320 (23.0%)	6,209	4,011 2,198
②	清水 地域包括支援センター	3,930	721	131 (18.2%)	4,651	2,752 1,899	3,901	883	158 (17.9%)	4,784	2,914 1,870
③	日吉台東 地域包括支援センター	3,840	877	97 (11.1%)	4,717	3,081 1,636	3,741	937	84 (9.0%)	4,678	3,098 1,580
④	五領・上牧 地域包括支援センター	4,602	1,357	177 (13.0%)	5,959	4,244 1,715	4,145	1,636	229 (14.0%)	5,781	3,874 1,907
⑤	天川 地域包括支援センター	4,951	1,181	35 (3.0%)	6,132	3,503 2,629	4,541	1,498	202 (13.5%)	6,039	3,558 2,481
⑥	冠・大塚 地域包括支援センター	5,938	1,397	234 (16.8%)	7,335	5,108 2,227	4,851	1,430	39 (2.7%)	6,281	4,409 1,872
⑦	富田南・下田部 地域包括支援センター	4,965	1,362	77 (5.7%)	6,327	4,373 1,954	4,645	1,291	55 (4.3%)	5,936	3,933 2,003
⑧	三箇牧 地域包括支援センター	4,204	1,408	181 (12.9%)	5,612	3,817 1,795	4,011	1,567	231 (14.7%)	5,578	3,750 1,828
⑨	高槻中央 地域包括支援センター	4,396	1,042	0 (0.0%)	5,438	3,516 1,922	4,238	1,280	0 (0.0%)	5,518	3,574 1,944
⑩	富田 地域包括支援センター	4,719	1,008	0 (0.0%)	5,727	4,284 1,443	4,379	1,042	0 (0.0%)	5,421	3,934 1,487
⑪	郡家 地域包括支援センター	4,328	1,372	78 (5.7%)	5,700	3,798 1,902	3,517	1,764	65 (3.7%)	5,281	3,450 1,831
⑫	阿武山 地域包括支援センター	3,576	783	112 (14.3%)	4,359	2,295 2,064	3,531	909	127 (14.0%)	4,440	2,444 1,996
合 計		54,480	13,819	1,465 (10.6%)	68,299	44,923 23,376	50,318	15,628	1,510 (9.7%)	65,946	42,949 22,997

※比率は端数処理のため、合計と合わない場合があります

「要支援者が要介護者となった際に居宅介護支援事業所に引き継いだ件数」

担当していた要支援者が要介護者となった際に居宅介護支援事業所に引き継いだ件数と、そのうち同一法人の居宅介護支援事業所に引き継いだ件数・割合を表記しているものです。

センター名		令和6年度			令和5年度		
		引き継ぎ 件数	同一法人 引き継ぎ 件数	同一法人 引き継ぎ 割合	引き継ぎ 件数	同一法人 引き継ぎ 件数	同一法人 引き継ぎ 割合
①	高槻北地域包括支援センター	100	4	4.0%	91	17	18.7%
②	清水地域包括支援センター	72	18	25.0%	50	11	22.0%
③	日吉台東地域包括支援センター	66	11	16.7%	82	11	13.4%
④	五領・上牧地域包括支援センター	62	10	16.1%	51	13	25.5%
⑤	天川地域包括支援センター	69	4	5.8%	80	10	12.5%
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	121	49	40.5%	72	27	37.5%
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	91	10	11.0%	54	4	7.4%
⑧	三箇牧地域包括支援センター	109	15	13.8%	123	46	37.4%
⑨	高槻中央地域包括支援センター	100	0	0.0%	104	0	0.0%
⑩	富田地域包括支援センター	114	0	0.0%	143	0	0.0%
⑪	郡家地域包括支援センター	40	9	22.5%	46	8	17.4%
⑫	阿武山地域包括支援センター	31	9	29.0%	71	28	39.4%
	合 計	975	139	14.3%	967	175	18.1%

※太枠は同一法人	①高槻北	② 清水	③ 日吉台東	④ 五領・上牧	⑤ 天川	⑥ 冠・大塚	⑦ 富田南・下田部	⑧ 三箇牧	⑨ 高槻中央	⑩ 富田	⑪ 郡家	⑫ 阿武山
委託事業所												
ともしび苑居宅介護支援事業所	3											
ケアプランセンター和朗園				10								
ケアプランセンター ともしき				1	1	15						
ケアプランセンター愛仁会富田												
大阪医科薬科大学ケアプランセンター	1						3	18		1		
北摂総合病院ケアプランセンター							4	4		10		
高槻荘居宅介護支援事業所		1								1	8	1
ケアプランセンターまつゆき草											2	
ケアプランセンターひなたぼっこ	2									1	1	
ケアプランセンタークローバー							2					
テイク・ケア		2			8	1	1		2			
れんげ荘栄町ケアプランセンター							13	5		1		
わかなケアプランセンター							3	3		2		
医) 仁寿会 高槻南仁寿会ケアプランセンター				1	1	1	11	1	2	2		
ケアプランセンターひばり						1		4				
なかいち介護ステーション					11		2					
トップケア介護プランセンター	1			1	6		1		9			
みねケアプランセンター									2			
アットホームケアプランセンター				4	2	8	3		3	1	1	
アイケアライフ	3								2			
医) 祐生会みどりヶ丘ケアプランセンターつかはら	1	14									1	9
医) 仁寿会 高槻北仁寿会ケアプランセンター	1	1		1	1		1				1	
ケアプランセンターローズマリー						49	1					
特非) 高槻まごころ							2		2	22		
ケアプランセンター万寿												2
みどりヶ丘ケアプランセンター	3	7						1				
健和会ケアプランセンター							10					
ケアプランセンター愛仁会高槻	2		6						4	1	2	
ケアプランセンターケーアイ	2		2									
NPOきららケアプランステーション	9											
高槻けやきの郷居宅介護支援事業所						13	1	2				
高槻エルダーケアプランセンター									13	13	1	
ケアプランぽんぽん山			16									
エイベックスひろの居宅介護支援事業所				4								
健康会 牧田町ケアプランセンター							11	11	1	25		
ミス・ブルー記念ホーム居宅介護支援事業所	2	18										
れんげ荘ケアプランセンター								10				
ケアプランセンター ダイチ			2	23		1						
なずなケアプランセンター		1	1		9		6	5	17	5	1	
アクティ居宅介護支援事業所			16			1			3			
ほっと介護ケアプランセンター							2		9	1	1	
ケアプランセンター とうりゃんせ	5	4									2	
上牧ケアプランセンター				5								
医) 緑水会介護老人保健施設シルバーハウス高槻			11									
㈱コスモヘルプサービス高槻事業所			4		1				4			
ケアプランセンターあゆ（ぬくもりの家）（茨木市）								26				
お多福ケアプランセンター	2		1				6		2	4	2	
ケアプランセンターStella	6		1		1			1	1			
高槻荘ケアプランセンター桃園				2	3				15		1	
株式会社エミリモ												3
ケアプランリパティ				4								
ケアプランセンターカサージュ							5	1		1		
みんなのケア柱本ケアプランセンター								5				
ケアプランセンターあき											1	2
ケアプランセンター縁満	1				2			1	3	8	3	
さんきゅーケアプランセンター	4	1	1			16			3		3	
いつきケアプランセンター	1		3		2							1
ケアプランセンター・よもぎ				2								
トップケア万葉				3								
ケアプランセンター友舞					6							
ピースフルタイムいばらき（茨木市）								1		1		
ケア21富田居宅介護支援	7				1		1		3	10	1	
居宅介護支援事業所 ポルトフィーナ高槻								2				
ケアプランセンターはる風	2											
庄栄エルダーケアプランセンター										1		
愛仁会 しんあいケアプランセンター		4			1						3	
ケアプランセンターほたる				2	1							
アットホーム西真上		1										
なかじま診療所	2	1										
高槻黄金の里ケアプランセンター	3											
みらいどケアプランセンター					2	13					1	
まざきケアプランセンター								1				
ケアプランセンター 和								1				
優心ケアプランセンター	2											
みきケアプランセンター	2							2				
ケアプランセンターこころみ	22	10									2	4
へいあんケアプランセンター	7	2										
緑風会ケアプランセンター	1											
くるみケアプランセンター	2	1										
トータスケアプランセンター	7											
凛ケアプランセンター	3	1										3
ケアプランセンターさんご							1					
NログII							1					
よりそい会ケアプランセンター		1										1
茨木居宅介護支援事業所ラガー												1
在宅介護支援センター春風												1
シルバーライフ高槻		1										
ケアプランセンターアイ		1										
スーパーコート			1									

ルミナスティ高槻ケアプランセンター			1									
サンホームサポート				2								
さんきゅー高槻南ケアプランセンター				1								
ケアプランセンターふるる（茨木市）					5					1	1	
洛和会					1							
SOMPOケア枚方居宅介護支援						1						
介護サービスあおぞら						1						
ハッピーライフケアプランセンター（茨木市）								1				
D&W新大阪ケアプラン										2		
北大阪れんげケアプランセンター（寝屋川市）								1				
ケアプランセンターサンコティ（茨木市）								1				
まぶち介護・社会福祉事務所（門真市）								1				
つどいの家はむろ											1	3
合計	109	72	66	62	69	121	91	109	100	114	40	31

業務遂行状況

【総合相談支援業務】(相談経路)

(令和6年度)

センター名		本人 家族	近隣・民生委員 地区福祉委員	その他 関係機関	合計
①	高槻北地域包括支援センター	1,219	44	201	1,464
②	清水地域包括支援センター	244	22	110	376
③	日吉台東地域包括支援センター	275	24	106	405
④	五領・上牧地域包括支援センター	256	25	172	453
⑤	天川地域包括支援センター	332	17	64	413
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	484	44	285	813
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	502	51	309	862
⑧	三箇牧地域包括支援センター	485	30	260	775
⑨	高槻中央地域包括支援センター	374	65	187	626
⑩	富田地域包括支援センター	630	41	290	961
⑪	郡家地域包括支援センター	322	35	184	541
⑫	阿武山地域包括支援センター	270	34	133	437
合計		5,393	432	2,301	8,126

(令和5年度)

センター名		本人 家族	近隣・民生委員 地区福祉委員	その他 関係機関	合計
①	高槻北地域包括支援センター	1,096	34	163	1,293
②	清水地域包括支援センター	201	20	96	317
③	日吉台東地域包括支援センター	253	30	122	405
④	五領・上牧地域包括支援センター	266	46	153	465
⑤	天川地域包括支援センター	548	52	284	884
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	263	28	198	489
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	352	29	186	567
⑧	三箇牧地域包括支援センター	520	54	297	871
⑨	高槻中央地域包括支援センター	416	59	192	667
⑩	富田地域包括支援センター	615	49	217	881
⑪	郡家地域包括支援センター	285	33	155	473
⑫	阿武山地域包括支援センター	262	50	146	458
合計		5,077	484	2,209	7,770

業務遂行状況

【総合相談支援業務】(相談内容)※複数回答

(令和6年度)

センター名	介護保険サービス	医療・疾病	介護保険以外のサービス	介護予防事業関係	住宅関係	経済面	認知症	権利擁護相談	その他
① 高槻北地域包括支援センター	1062	83	107	45	68	14	94	29	106
② 清水地域包括支援センター	305	37	31	3	11	2	17	10	22
③ 日吉台東地域包括支援センター	316	34	29	1	15	5	30	6	39
④ 五領・上牧地域包括支援センター	411	30	45	327	3	4	21	11	23
⑤ 天川地域包括支援センター	471	255	69	193	45	17	72	7	0
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	627	81	23	0	13	9	55	12	14
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	675	30	34	6	10	6	40	19	89
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	472	51	38	31	17	10	76	32	109
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	429	44	84	14	32	13	38	15	28
⑩ 富田地域包括支援センター	569	86	32	0	17	51	6	56	97
⑪ 郡家地域包括支援センター	369	37	31	17	20	11	71	18	55
⑫ 阿武山地域包括支援センター	318	6	19	2	11	2	20	6	73
合計	6024	774	542	639	262	144	540	221	655

(令和5年度)

センター名	介護保険サービス	医療・疾病	介護保険以外のサービス	介護予防事業関係	住宅関係	経済面	認知症	権利擁護相談	その他
① 高槻北地域包括支援センター	855	139	107	7	110	5	56	44	69
② 清水地域包括支援センター	246	34	28	2	6	0	17	11	30
③ 日吉台東地域包括支援センター	319	27	19	0	6	3	19	16	48
④ 五領・上牧地域包括支援センター	367	33	49	231	6	2	3	19	33
⑤ 天川地域包括支援センター	841	180	55	11	129	23	84	9	17
⑥ 冠・大塚地域包括支援センター	321	3	11	0	10	3	18	12	5
⑦ 富田南・下田部地域包括支援センター	439	13	29	5	2	9	18	4	64
⑧ 三箇牧地域包括支援センター	551	63	54	19	35	13	138	32	49
⑨ 高槻中央地域包括支援センター	424	57	77	4	20	18	67	42	23
⑩ 富田地域包括支援センター	488	80	31	0	27	50	49	43	91
⑪ 郡家地域包括支援センター	288	28	22	24	8	1	70	9	81
⑫ 阿武山地域包括支援センター	296	27	29	1	12	4	21	6	99
合計	5435	684	511	304	371	131	560	247	609

業務遂行状況

【権利擁護業務】

(令和6年度)

センター名		成年 後見	消費者 被害	虐待	その他	合計
①	高槻北地域包括支援センター	2	0	26	0	28
②	清水地域包括支援センター	2	2	9	2	15
③	日吉台東地域包括支援センター	1	0	4	1	6
④	五領・上牧地域包括支援センター	0	0	2	25	27
⑤	天川地域包括支援センター	3	0	1	5	9
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	4	0	14	4	22
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	6	3	13	0	22
⑧	三箇牧地域包括支援センター	6	0	20	2	28
⑨	高槻中央地域包括支援センター	4	0	14	1	19
⑩	富田地域包括支援センター	15	1	40	0	56
⑪	郡家地域包括支援センター	3	2	11	6	22
⑫	阿武山地域包括支援センター	3	1	2	0	6
合計		49	9	156	46	260

(令和5年度)

センター名		成年 後見	消費者 被害	虐待	その他	合計
①	高槻北地域包括支援センター	3	1	29	3	36
②	清水地域包括支援センター	0	3	7	1	11
③	日吉台東地域包括支援センター	4	0	9	3	16
④	五領・上牧地域包括支援センター	2	2	27	14	45
⑤	天川地域包括支援センター	4	0	5	0	9
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	0	0	12	7	19
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	2	0	2	0	4
⑧	三箇牧地域包括支援センター	6	0	23	1	30
⑨	高槻中央地域包括支援センター	23	0	37	0	60
⑩	富田地域包括支援センター	8	2	33	0	43
⑪	郡家地域包括支援センター	6	0	3	0	9
⑫	阿武山地域包括支援センター	0	1	5	1	7
合計		58	9	192	30	289

業務遂行状況

【包括的・継続的ケアマネジメント支援業務】

(令和6年度)

センター名		ケアマネジメント					社会資源の紹介	主治医連絡	対人援助技術	制度説明・確認	権利擁護	その他	合計
		アセスメント	ケアプラン	サービス調整	モニタリング	サービス担当者会議							
①	高槻北地域包括支援センター	0	1	1	0	0	2	0	3	2	7	0	16
②	清水地域包括支援センター	0	1	1	1	0	0	0	2	0	5	5	15
③	日吉台東地域包括支援センター	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	4	9
④	五領・上牧地域包括支援センター	31	2	24	4	21	31	9	11	16	18	15	182
⑤	天川地域包括支援センター	4	2	0	0	4	4	0	0	0	3	0	17
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	0	0	0	0	12	1	0	4	0	1	15	33
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	15	17
⑧	三箇牧地域包括支援センター	1	2	6	2	8	2	1	1	3	3	5	34
⑨	高槻中央地域包括支援センター	0	5	3	0	1	1	0	2	2	7	0	21
⑩	富田地域包括支援センター	0	0	0	0	0	19	0	15	7	15	24	80
⑪	郡家地域包括支援センター	3	1	4	1	5	2	0	3	1	6	42	68
⑫	阿武山地域包括支援センター	1	3	0	0	1	1	1	0	3	6	74	90
合計		40	18	40	9	52	64	11	41	34	74	199	582

(令和5年度)

センター名		ケアマネジメント					社会資源の紹介	主治医連絡	対人援助技術	制度説明・確認	権利擁護	その他	合計
		アセスメント	ケアプラン	サービス調整	モニタリング	サービス担当者会議							
①	高槻北地域包括支援センター	0	0	0	0	0	5	0	4	1	1	1	12
②	清水地域包括支援センター	0	1	2	0	0	1	0	2	0	2	6	14
③	日吉台東地域包括支援センター	1	3	1	0	2	4	0	0	0	3	24	38
④	五領・上牧地域包括支援センター	27	6	26	12	16	28	15	32	26	19	0	207
⑤	天川地域包括支援センター	10	5	1	5	2	5	0	3	11	5	15	62
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	0	0	0	0	5	1	0	0	0	4	10	20
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	0	6	0	0	0	0	0	0	0	10	17	33
⑧	三箇牧地域包括支援センター	1	1	6	0	10	0	3	4	6	5	14	50
⑨	高槻中央地域包括支援センター	3	5	3	0	0	9	0	1	5	37	0	63
⑩	富田地域包括支援センター	0	0	0	0	2	6	3	15	11	20	42	99
⑪	郡家地域包括支援センター	0	0	4	0	0	3	0	10	36	0	15	68
⑫	阿武山地域包括支援センター	1	6	5	0	4	0	0	2	1	7	41	67
合計		43	33	48	17	41	62	21	73	97	113	185	733

【地域ケア会議】

センター名		地域ケア会議 実施回数	
		令和6年度	令和5年度
①	高槻北地域包括支援センター	4	4
②	清水地域包括支援センター	3	3
③	日吉台東地域包括支援センター	2	2
④	五領・上牧地域包括支援センター	2	2
⑤	天川地域包括支援センター	3	3
⑥	冠・大塚地域包括支援センター	2	2
⑦	富田南・下田部地域包括支援センター	2	2
⑧	三箇牧地域包括支援センター	4	4
⑨	高槻中央地域包括支援センター	2	2
⑩	富田地域包括支援センター	2	2
⑪	郡家地域包括支援センター	3	3
⑫	阿武山地域包括支援センター	3	3
合計		32	32

令和6年度 地域包括支援センター ケア会議一覧

	日時	内容	参加人数
1	令和6年4月15日	第1回 日吉台東担当圏域ケア会議 「成年後見制度について 高槻市の取り組み」 高槻市福祉相談支援課	37
2	令和6年4月18日	第1回 高槻北担当圏域ケア会議 「高槻北圏域の社会資源の現状と今後について①」 グループワーク	32
3	令和6年4月19日	第1回 五領・上牧担当圏域ケア会議 「災害に強い街づくり～自主防災への取り組み～」 グループワーク「災害時にそれぞれの団体が避難所・避難場所で担える役割について」	39
4	令和6年5月15日	第1回 三箇牧担当圏域ケア会議 「高槻市の介護予防事業について」 高槻市長寿介護課 介護予防・社会参加促進チーム	34
5	令和6年5月15日	第1回 郡家担当圏域ケア会議 「障がい福祉制度について」 三島の郷 金城 忠男氏	45
6	令和6年5月30日	第1回 天川担当圏域ケア会議 「防災を身近にしよう」 避難所シミュレーションゲーム 株式会社テラモト	37
7	令和6年6月19日	第1回 富田南・下田部担当圏域ケア会議 「備えて安心！水害対策」 高槻市下水河川企画課 グループワーク	25
8	令和6年6月20日	第1回 冠・大塚担当圏域ケア会議 「緊急通報装置について～安心して自宅で暮らし続けるために～」 講師：大阪ガスセキュリティサービス株式会社 村上一茂氏 グループワーク「高齢者の安否確認について」	32
9	令和6年7月17日	第2回 三箇牧担当圏域ケア会議 「セルフネグレクトについて皆で考えてみましょう」 高槻市社会福祉協議会 CSW 中村 健氏	37
10	令和6年7月18日	第2回 富田南・下田部担当圏域ケア会議 「特殊詐欺被害防止サポーター講座」 高槻市消費生活センター	28
11	令和6年7月18日	第1回 富田担当圏域ケア会議 「クロスロードゲーム その時あなたはどうか決断しますか」 グループワーク	50
12	令和6年7月19日	第1回 清水担当圏域ケア会議 「つながりを作るためにできる事を考える」マルシェ開催に向けて グループワーク	39

令和6年度 地域包括支援センター ケア会議一覧

	日時	内容	参加人数
13	令和6年7月30日	第2回 高槻中央担当圏域ケア会議 「成年後見制度の利用状況について～身寄りのない方の財産管理や保証人について～」 成年後見センター・リーガルサポート 司法書士馬場氏	31
14	令和6年9月18日	第2回 郡家担当圏域ケア会議 「家族と地域を守る自主防災・減災講座」 高槻市役所危機管理室	46
15	令和6年9月19日	第1回 阿武山担当圏域ケア会議 「事例から考える生前整理の大切さ」 株式会社すまいるりーど 生前整理診断士 丹生 年栄 氏	34
16	令和6年9月20日	第2回 清水担当圏域ケア会議 「つながりを作るためにできる事を考える」マルシェ開催に向けて グループワーク	41
17	令和6年10月17日	第3回 高槻北担当圏域ケア会議 「高槻北圏域の社会資源の現状と今後について③」 グループワーク・被災地支援報告	36
18	令和6年10月18日	第2回 五領・上牧担当圏域ケア会議 「災害に強い街づくり～自主防災への取り組み～」	34
19	令和6年10月29日	第2回 天川担当圏域ケア会議 「人生会議～どせばいい？カードを通して人生会議を疑似体験～」	43
20	令和6年11月15日	第3回 清水担当圏域ケア会議 「つながりを作るためにできる事を考える」マルシェ開催に向けて	180
21	令和6年11月18日	第2回 日吉台東担当圏域ケア会議 「ヤングケアラーの理解と支援」 高槻市子育て総合支援センター	32
22	令和6年11月20日	第2回 富田南・下田部担当圏域ケア会議 「特殊詐欺被害防止サポーター講座」 高槻市消費生活センター	23
23	令和6年11月20日	第3回 三箇牧担当圏域ケア会議 「身寄りのない、家族と疎遠の高齢者支援について 成年後見制度の現状と課題」 司法書士 馬場氏 「中核機関について」 高槻市福祉相談支援課	43
24	令和6年11月21日	第2回 富田担当圏域ケア会議 「備えて安心！水害対策」	46

令和6年度 地域包括支援センター ケア会議一覧

	日時	内容	参加人数
25	令和7年1月16日	第2回 阿武山担当圏域ケア会議 「終活－考えておくべき法的手続」 弁護士 井上 計雄氏	40
26	令和7年2月13日	第2回 冠・大塚担当圏域ケア会議 「家族と地域を守る自主防災・減災講座」 高槻市危機管理室	26
27	令和7年2月27日	第3回 天川担当圏域ケア会議 「医療と介護の連携を途切れさせない社会資源について～よりよい暮らしを目指して～」	32
28	令和7年3月13日	第4回 高槻北担当圏域ケア会議 「高槻北圏域の社会資源の現状と今後について④」	36
29	令和7年3月13日	第2回 高槻中央担当圏域ケア会議 「みんなを守る119」 高槻市消防本部指令調査室	21
30	令和7年3月13日	第3回 阿武山担当圏域ケア会議 「人生会議 自己決定の視点から考える」 認知症地域支援推進員 福井 梨恵氏	35
31	令和7年3月18日	第3回 郡家担当圏域ケア会議 「難病の保健活動について」 高槻市保健予防課 難病チーム 中川氏 関本氏	40
32	令和7年3月19日	第4回 三箇牧担当圏域ケア会議 「生活保護制度および生活困窮者に対する支援」 高槻市生活福祉支援課 高槻市福祉相談支援課	37

包括名	高槻北	清水	日吉台東	五領・上牧	天川	冠・大塚
1.総合相談 支援事業	病院、かかりつけ医、福祉関係者、介護支援専門員との連携を深めた。民生委員とも意見交換会などを行うことができた。新規ケースは379件、民生委員等からの相談は13件、全体の延べ人数は3,346件であった。	地域の高齢者が自立した生活を営む上での幅広い相談に応じ、専門性を発揮した助言や支援を行うための体制を整え、適切に対応することができた。ふれあい喫茶では民生委員の近況報告となっており、地域住民の参加を増やすことが課題。高齢者や多問題を抱える家族に対し、柔軟に対応できるよう多機関と協働することができた。	虐待、認知症、権利擁護、支援困難事例などの対応については、行政等関係機関と同行訪問を実施し、必要に応じて介護サービスへつなげるとともに、継続支援を行った。認知症カフェを計9回行った。	相談実績は961件（前年度比80件増加）。問い合わせは医療機関や地域からは増え、本人・家族からは増減なし。複合的課題が増え、障がいや児童との連携において主たる支援者が定まらず、効率よく進めることができないなどの課題も見えてきた。	高齢者やその家族に関する相談は、各種専門機関と連携し、訪問による実態把握や保健医療、社会福祉等との情報提供や適切なサービス支援等を行った。年間の総合相談件数は332件で、昨年度に比べ16件減少。	多問題家庭や地域からの相談が増えている。地域柄、問題が地域に知られないようにする家庭も多く早期発見が難しい。以前にかかわったケースが再度問題発生などが見られた。また相談はあるが、実際に介入が困難なケースの相談が増えた。
2.権利擁護 事業	虐待については潜在的な問題が地域の中にあるため、防止に向けた啓発や地域の支援者との連携の強化を図った。また最近では8050問題も多く、家族支援に向けて障がい者相談支援事業所や社協との連携を行った。今後も引き続き、各関係機関との連携が必要である。	関係機関からの相談が多く、行政及び他機関と連携を図り、必要なところにつなぐことはできたが、高齢者の家族の問題も多く、若年者に対しての窓口につなぐための調整に費やすことが多かった。	利用者からの相談について対応し、各関係機関と連携をとりながら対応した。また、居宅介護支援事業所との話し合いも重ね、虐待についての理解を深めることができた。	虐待防止・予防のため、関係機関・地域住民に対しても研修や啓発を行うことで早期対応につなげることができた。成年後見の利用の検討を、本人の意向や支援者等の意見に配慮しながら、支援を行った。本人を取り巻く外的・人的環境の多様化により、幅広い環境への支援が必要であった。	高齢者虐待対応等では、地域住民や民生委員、介護支援専門員、長寿介護課、福祉相談支援課や保健所と連携し、専門的・継続的な視点から支援を行った。必要に応じ成年後見人制度の利用推進や行政書士との連携などを行った。	地域柄もあり潜在している可能性はあるが、虐待は非常に件数が少ない。一方、子に疾患や障がいがあるが故の問題もある。後見申立ての相談は微増している。認知症サポーター養成講座を定期的に大阪医科薬科大学で開催している。
3.包括的・ 継続的マネジメント事業	ケアマネジャー情報交換会を計4回開催、圏域内の介護支援専門員と顔の見える関係づくりができたことで、居宅介護支援事業所の状況把握ができたことは有意義であった。介護支援専門員に対し、16件の支援を行った。	ケアマネジャーへの支援のため相談窓口として、専門的見地からの指導や相談への対応及び困難ケースに対しての後方支援等を行った。	支援困難事例について、サービス担当者会議に出席、助言し、ケアプラン作成への指導を通じ、ケアマネの後方支援を行った。また、ケアマネジャー支援として、利用者への支援の中で使える「おはなしのたね」困った時のサービスガイドを更新し、グループワークを行った。	医療機関を含む関係機関との連携体制の構築、介護支援専門員同士のネットワーク構築、介護支援専門員のスキルアップ等を支援し、包括的・継続的ケアマネジメントの環境を整えることに努めた。またケアマネジャーに対し、プランの助言を行った。	多職種協働で高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援を行い、担当者会議への参加を通して介護支援専門員と相互の情報交換やケアマネジメント等の個別支援を行った。	地域の居宅介護支援事業所同士で情報交換できるよう、年2回ケアマネ連絡会を開催した。また、困難ケースを抱える介護支援専門員に対して地域包括支援センターで協力体制を作り、一人で抱え込まないよう助言、情報提供、サポートを行い、解決に向けて取り組んだ。
4.介護予防・日常生活支援 総合事業	地域の高齢者に向けた介護予防事業を推進した。ますます元気クラブ・自主グループ等への支援を行った。委託したケースを含め200名の新規利用相談があり、延べ1,185件のモニタリング訪問を実施した。	医療機関、保健所、介護予防事業者等関係機関との連携を図る上で、ニーズに合うサービスは事業所の受け入れが困難であり、事業所探しに苦慮した。居宅介護支援事業所の委託件数が数年前と比較すると1／3に減り、直接担当することが増えている。	ますます元気クラブ、自主グループへの支援を回行った。介護予防支援は新規71名、年度末時点で直営189名、委託63名。介護予防ケアマネジメントは新規66名、年度末は直営130名、委託17名。介護予防教室として外での活動やヨガを取り入れた体操教室を実施した。	高齢者が地域で自立生活を継続できるよう、実態把握、適切なアセスメントを行い自立性を向上できるサービス活用のプラン作成及び支援を行った。新型コロナの影響にて自主グループ等の解散やまとめ役の不在が課題であったため、今年度は地域住民に声をかけ、新グループの立ち上げにつなげた。	自立支援に沿った介護予防ケアプランを作成し、生活機能向上を推進した。年間介護予防支援者の平均は直営で408名、委託で97名であった。	各自治会や老人会への参加を行った。身体・精神ともに低下している方や外出ができなくなっている方おられる。予防教室の参加者については引き続き活性化できるよう取り組んでいきたい。
5.地域支援 ネットワークの構築	グループホーム運営推進会議、小規模多機能型居宅介護支援事業所運営推進会議に21回出席し、地域のふれあい喫茶やイキイキサロン、食事会、祭り等に参加し、ネットワーク構築に努めた。	圏域の民生委員の総会にすべて参加し、地域の問題や連携の取り方などを話し合う機会を持つことができた。その際、隣接している他の地域包括支援センターにも声をかけ、合同で行った。	包括支援センター連絡会、介護保険事業者連絡会、生活支援ネットワーク協議会、地域密着型運営推進会議等に参加。地域主催のサロン等に計18回参加し、地域ネットワークの構築を図った。	圏域内の小学校区を基盤としたセーフティネット会議を集合形式で4回開催。新規対応や継続見守りの中で変化のある高齢者の情報共有と今後の支援の方向性について確認した。シニアクラブの喫茶へ出張相談を月1回行い、必要な支援につなげた。	介護、認知症介護の増加に伴い、8050問題、障がいや難病なども併せ持つ本人・家族があり、他機関と連携を図りチームで支援を行った。地域住民との協力によるインフォーマルサービスの活用促進を図った。	地域ケア会議を年2回開催。地域住民や民生委員、地区委員、他の専門職種に参加していただき勉強会を行った。また多様なケースに対応できるよう、包括内で毎朝カンファレンスを行い、情報共有・情報提供を行っている。
6.地域ケア会議 の実施	圏域ケア会議を年4回開催。 個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年3回開催。 個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。 個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。 個別ケース検討会議を年6回開催。	圏域ケア会議を年3回開催 個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。 個別ケース検討会議を年2回開催。
7.職員配置	保健師等3名、社会福祉士1名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員4名を配置。	保健師等2名、社会福祉士1名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員2名を配置。	保健師等2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等2名、社会福祉士2名を配置。	保健師等2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員1名を配置。
8.地域包括 支援センター 独自の取組等	かふえみかんを計4回開催。桜田地区における取組として買い物ツアーを2回実施した。愛仁会看護助産専門学校からの看護学生、関西学院大学の社会福祉士実習の受け入れを行った。	担当地域内の地域密着型（介護予防）サービス事業所が主催する運営推進会議はすべて参加。令和5年度から取り組んできた「しみず秋マルシェ」を11月15日に開催。地域課題から「つながりを作るためにできることを考える」をテーマにグループに分かれて準備をし、200名程度の来場者があった。	外での活動を広げ、住民主体の活動につなげていくことを目的としてヨガを取り入れた介護予防教室「あおぞら元気教室」、認知症カフェなどを実施。	包括的支援業務、介護予防の研修、対人支援研修への参加など、職員がより多くの研修の機会を得られるよう業務調整を行った。イオンでの認知症カフェ、上牧地区セーフティネット会議、喫茶カサプランカ出張相談の実施。	施設内研修、勉強会、人権研修への参加で、介護や医療、接遇等の知識が習得できた。月1回の定例会議開催では職員の情報等の共通認識ができた。施設外研修については、リモートを活用しながら参加ができた。	可能な限り地域の高齢者食事会に参加し、地域の高齢者の情報収集に努めた。
9.その他						

包括名	富田南・下田部	三箇牧	高槻中央	富田	郡家	阿武山
1.総合相談支援事業	加齢や疾病に伴う生活機能の低下から、介護保険申請・介護サービスの利用に関する相談が圧倒的に多かった。また「一人暮らし世帯」や「認知症」への対応の悩み、地域で暮らす高齢者への対応に関する問題の相談が多かった。	地域の高齢者が自立した生活を営む上で幅広い相談に応じ、専門性を発揮した必要な助言や支援を行うための体制を整え、苦情・認知症高齢者・虐待に関する相談にも適切に対応した。	民生委員・児童委員協議会活動や地区福祉委員会による高齢者食事会、ふれあい喫茶、リハビリサロン等に積極的に参加し、実態把握に努めた。公的サービスやインフォーマルサービス等の関係機関と連携し、包括的支援体制の構築と推進に努めた。	相談実績は961件(前年度比80件増加)。問い合わせは医療機関や地域からは増え、本人・家族からは増減なし。複合的課題が増え、障がいや児童との連携において主たる支援者が定まらず、効率よく進めることができないなどの課題も見えてきた。	医療機関からの相談が増加。経済面、医療面など複合化した相談や夫婦同時の介護保険申請、精神疾患によりサービスに結びつかないケースなど増加しており、個人情報に配慮しつつ関係機関との連携を密にし、迅速な対応に努めた。	多問題家庭や地域からの相談が増えている。地域柄、問題が地域に知られないようにする家庭も多く早期発見が難しい。以前にかかわったケースが再度問題発生などが見られた。また相談はあるが、実際に介入が困難なケースの相談が増えた。
2.権利擁護事業	虐待については潜在的な問題が地域の中にあるため、防止に向けた啓発や地域の支援者との連携の強化を図った。また最近では8050問題も多く、家族支援に向けて障がい者相談支援事業所や社協との連携を行った。今後も引き続き、各関係機関との連携が必要である。	実態把握や相談等から虐待の防止・権利擁護を図る必要が生じた場合に、成年後見制度の活用や虐待への対応を適切に行った。	虐待については支援の長期化、分離後の養護者支援の課題を持つ方が多かった。成年後見については4件相談があり、申立て支援も行った。消費者被害については関係機関と連携し、助言や情報提供を行った。	男性介護者からの身体的虐待が多く、相談できない、努力が報われないなど頑張っても成果が上がらないことに対し、心身のストレスがたまってしまうことが原因と予想される。共依存や環境の変化を望まないなどにより虐待が解決しづらいこともある。	高齢者虐待対応等では、地域住民や民生委員、介護支援専門員、長寿介護課、福祉相談支援課や保健所と連携し、専門的・継続的な視点から支援を行った。必要に応じ成年後見人制度の利用推進や行政書士との連携などを行った。	地域柄もあり潜在している可能性はあるが、虐待は非常に件数が少ない。一方、子に疾患や障がいがあるが故の問題もある。後見申立ての相談は微増している。認知症サポーター養成講座を定期的に大阪医科薬科大学で開催している。
3.包括的・継続的マネジメント事業	経済的な困窮や、精神疾患がある家族への対応が必要など、ケアマネジャーの仕事の範囲が広がっている。ケアマネジャー連絡会を2回開催。退院後の生活の整備のため医療機関との連携は必要。介護認定が出るまでに退院となったり、ガン末期の方の相談も多く、早急な退院調整が必要な相談が増えた。	支援困難事例に関するケアマネジャーへの同行訪問や助言等、多職種協働や地域の関係機関との連携を通じて、ケアマネジャーの後方支援を行った。個別相談の対応、連絡会、ケアプラン作成指導、困難事例への相談・助言、介護保険や総合事業についての制度説明等、地域との連携、協力体制を整備。	ケアマネジャーからの相談は41件。個々のケースの情報共有、助言、同行訪問などを行い、支援方針を共有した。ケアマネジャー連絡会議を施設の選び方、人生会議、訪問歯科検診、CSWの役割と連携事例などを取り上げ、3回実施した。	80件の相談がケアマネジャーよりあった。認知症の相談が特に多く、親族等の不在、高齢者夫婦の虐待、権利擁護、少子化による介護力の乏しさ、経済的困窮、多問題家族など。ケアマネジャーの負担がさらに大きくなっている。	圏域ケアマネ連絡会として三包括合同研修会「あおいくま」でヤングケアラーについて研修を行った。圏域内の居宅介護支援事業所からの支援困難事例についても後方支援に努めた。主任ケアマネ部会主催の研修により、介護支援専門員の資質向上を図った。	地域のケアマネジャーとは話をできる関係が構築できている。ちょっとした相談等も高頻度で対応することができている。困難ケースについては同行し、極力一人で抱え込まないように配慮した。
4.介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防教室を新たにめぶきホールに立ち上げ、寿永コミセンと月1回ずつ開催。介護予防プラン請求数は6,328件で、392件増加。居宅への委託割合は21%と昨年度と同値であり、包括の本来の業務の圧迫につながっている。	介護予防ケアマネジメントを適切に行うために、関係機関との連携を図った。月2回ますます元気対応の開催、月1回のもて筋トレに参加した。	1,773件のケアマネジメントを行い、要介護状態になることを予防するよう適切なアセスメント、目標の設定、達成ができるように支援を行った。また介護予防教室やますます元気教室など定期的に訪問、実施を行った。	介護予防教室を11回開催。ネガティブなイメージを感じる介護予防の名称を「健康アップ教室」としたことで新規の申し込みが急増した。心身の健康づくりに意欲のある元気な高齢者が多い結果だと考える。包括連携協定の活用、ACPなどをテーマに開催した。	介護予防サービス・支援計画の作成においては利用者の状況や意向を踏まえた目標設定とインフォーマル支援も含めた効果的な支援を検討した。介護予防教室を2会場で計18回開催。ますます元気クラブも4地区で28回支援を行った。	各自治会や老人会への参加を行った。身体・精神ともに低下している方や外出ができなくなっている方おられる。予防教室の参加者については引き続き活性化できるよう取り組んでいきたい。
5.地域支援ネットワークの構築	認知症カフェを三箇牧包括や富田包括との連携のもと開催している。今後は地域に向けての取組を積極的に行っていきたい。	年4回の地域ケア会議を通して民生委員や関係機関とのネットワーク構築に努めた。UR独自の取組として富田団地と玉川橋団地が地域医療福祉拠点団地としてUR生活支援アドバイザー2名が交代で地域ケア会議に参加するようになり、さらに連携強化がされた。	圏域における民生委員児童委員の活動や、地区福祉委員会が主催する独居高齢者対象食事会等の地域活動に定期的に参加し(17回)、顔の見える関係づくりや地域におけるネットワークの拡大に努めた。	認知症や介護予防、介護保険などに関する地域への啓発活動を引き続き行った。	民生委員との交流会を4地区に分けて開催した。地域の民生・福祉委員の活動に参加、課題やニーズの拾い上げを行った。また地域からの講話や研修の依頼を引き受けることにより、地域と顔の見える関係づくりを行った。	医療機関との連携が増えているが、介護との思いの違いがあるように感じる。大阪医科薬科大学との連携も密に行っている。福祉委員会際の元気クラブや自治会、老人会の自主グループに参加するなどの交流も行っている。
6.地域ケア会議の実施	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年4回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年2回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年3回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。	圏域ケア会議を年3回開催。個別ケース検討会議を年2回開催。
7.職員配置	保健師等2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員4名を配置。	保健師等1名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等1名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等1名、社会福祉士4名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員4名を配置。	保健師等3名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護支援専門員3名を配置。	保健師等1名、社会福祉士1名、主任介護支援専門員1名、介護支援専門員3名を配置。
8.地域包括支援センター独自の取組等	認知症キャラバンメイト養成研修、依存症についての研修、感染症予防研修、介護保険事業者研修会、在宅医療・介護連携推進に関する意見交換会、生活支援ネットワーク協議会などへの参加を行い、専門職としてのスキルアップを行い、日頃の支援に活かせるように努めた。	地域行事や地域衛生及び美化活動への参加、出張相談会や出前講座、運営推進会議などへの参加。UR都市機構と共同でノルディック教室を開催、大塚製薬の協力でフレイル予防講座を2回開催、三箇牧公民館と共催で健康アップ講座を計6回開催した。独居高齢者の地域参加への声掛け(ラジオ体操)を行った。	地域における集いの場「さくら草」を3回開催。身近な総合相談窓口として包括を周知するため名刺型カードの配布を継続。また看護系大学の依頼により、学生への講義を行った。社協出前講座「わくわくチャレンジ」の依頼を受けて介護保険、成年後見についての講義、サポーター養成講座を行った。	総持寺団地支えあいミーティング、柳川食事会、東五百住町福祉委員会、稲穂塾、イオン高槻認知症イベント、富田文化祭、生活支援ネットワーク協議会、オレンジカフェなどに参加した。	赤大路地区、川西地区では月1回の民生委員会、福祉委員会と協力して介護予防教室後に喫茶を開催した。	大阪医科薬科大学薬学部との連携や協力を引き続き密に行っている。薬学部主催の一般市民向けの講演等にも招待された。また学生及び新阿武山病院とともに安心声かけ運動を開催した。
9.その他						

令和6年度 地域包括支援センター収支決算

地域包括支援 センター名	包括的支援事業			介護予防 事業収支額 (B)	参考額 (A)+(B)
	収 入 額	支 出 額	決 算 額(A)		
高槻北	39,389,544	47,565,640	-8,176,096	-2,899,444	-11,075,540
清水	32,534,300	33,564,415	-1,030,115	-347,268	-1,377,383
日吉台東	32,334,800	39,977,367	-7,642,567	14,450,982	6,808,415
五領・上牧	33,056,238	30,188,287	2,867,951	14,317,346	17,185,297
天川	26,758,500	26,758,500	0	25,180,513	25,180,513
冠・大塚	32,253,800	32,310,400	-56,600	15,513,716	15,457,116
富田南・下田部	32,172,800	36,441,840	-4,269,040	9,978,207	5,709,167
三箇牧	32,774,900	31,726,495	1,048,405	350,697	1,399,102
高槻中央	42,810,297	42,810,297	0	3,700,927	3,700,927
富田	32,776,100	38,905,809	-6,129,709	-2,012,178	-8,141,887
郡家	32,187,000	32,024,426	162,574	12,245,685	12,408,259
阿武山	24,501,261	32,299,622	-7,798,361	10,688,322	2,889,961

令和6年度 包括的支援事業 収支決算報告書

収入の部	(単位 円)	高槻北	清水	日吉台東	五領・上牧	天川	冠・大塚	富田南・下田部	三箇牧	高槻中央	富田	郡家	阿武山
区分		決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額
包括的支援事業委託料		39,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	26,176,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	24,088,000
実態把握加算		389,544	534,300	334,800	861,300	526,500	253,800	172,800	774,900	426,600	764,100	156,600	267,300
雑入					194,938	56,000				10,383,697	12,000	30,400	145,961
計		39,389,544	32,534,300	32,334,800	33,056,238	26,758,500	32,253,800	32,172,800	32,774,900	42,810,297	32,776,100	32,187,000	24,501,261

支出の部	(単位 円)												
区分		決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額	決算額
職員給与等		43,159,463	32,102,402	36,459,939	29,206,658	22,653,145	30,405,525	35,150,204	29,406,674	39,052,533	37,314,801	30,226,273	28,030,830
保健衛生費												21,273	
報償費													
旅費			16,481	8,117	19,023		16,520	338,868	47,054	13,500	28,374	19,806	5,360
消耗品費		516,892	77,952	807,818	157,185	483,419	94,673	28,566	425,283	669,270	104,510	213,795	719,136
雑費・図書費		11,580	16,704	59,747				225,135			52,539	9,004	9,199
水道光熱費		71,203	519,120	897,048	76,917	290,767	339,641		246,128		500,319	137,703	791,668
会議費			1,594	4,802	5,624		8,849					7,266	
燃料費		313,639	105,572	422,790	59,896	83,151	123,041	58,372	192,530	37,602	43,002	102,941	981,480
印刷製本費		62,131	54,936		26,593		127,656			31,350		6,632	
修繕費		8,407			1,287	1,350,537	18,920	7,568	43,088		253,956		13,200
通信費		849,410	175,476	452,995	204,111	50,824	265,543	204,242	254,390	677,974	390,314	346,388	185,421
損害保険料		326,949	85,860	352,368	43,370		15,720	25,528	115,846	204,996		116,248	20,199
委託料		380,916	260,435		19,116	263,168			198,990	145,200	40,385	28,050	143,357
使用料及び手数料		2,712			59,727	1,033,368	726,710		60,747	29,080	49,126	63,188	7,275
賃借料（事務費・事業費）		81,575	72,450		228,726			167,904	620,972		43,080	150,337	
備品購入費（器具什器費）		155,420						132,669		148,910		426,277	
研修費		153,181	47,061	12,580	79,887	56,189	1,000	93,184	22,961	60,300	60,413	121,035	50,980
その他事務費		1,089,425	24,088	125,220		493,736	166,602		86,097	1,728,382	22,670	13,000	1,084,459
租税公課		382,737	4,284	370,943	167	196		9,600	5,735	11,200	2,320	15,210	257,058
計		47,565,640	33,564,415	39,974,367	30,188,287	26,758,500	32,310,400	36,441,840	31,726,495	42,810,297	38,905,809	32,024,426	32,299,622

収支差額		-8,176,096	-1,030,115	-7,639,567	2,867,951	0	-56,600	-4,269,040	1,048,405	0	-6,129,709	162,574	-7,798,361
------	--	------------	------------	------------	-----------	---	---------	------------	-----------	---	------------	---------	------------

令和7年度 包括的支援事業 収支予算書

収入の部	(単位 円)	高槻北	清水	日吉台東	五領・上牧	天川	冠・大塚	富田南・下田部	三箇牧	高槻中央	富田	郡家	阿武山
区分		予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
包括的支援事業委託料		39,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	27,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	32,000,000	27,000,000
実態把握加算		390,000	550,000	486,000	600,000	421,200	250,000	200,000	600,000	729,000	784,000	200,000	300,000
雑入		100,391				32,800				15,085,000			300,000
計		39,490,391	32,550,000	32,486,000	32,600,000	32,454,000	32,250,000	27,200,000	32,600,000	47,814,000	32,784,000	32,200,000	27,600,000

支出の部	(単位 円)												
区分		予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
職員給与等		36,005,000	30,850,000	30,700,000	30,410,000	26,448,000	29,650,000	26,600,000	29,734,080	43,365,000	31,008,000	30,562,650	26,800,000
保健衛生費			95,000									16,250	
報償費		2,320								24,000			
旅費		16,244	19,000	24,000	50,000		20,000	150,000	70,000	42,000	19,800	14,950	10,000
消耗品費		433,934	50,000	40,000	150,000	384,000	200,000	30,000	455,000	559,000	132,000	176,150	150,000
雑費・図書費		10,829	60,000	50,000			20,000	20,000			6,600	18,200	
水道光熱費		77,350	479,000	360,000	150,000	384,000	450,000		525,000	117,000	396,000	148,200	400,000
会議費			6,000	10,000	20,000		5,000					24,700	
燃料費		157,020	214,000	490,000	100,000	76,000	200,000	70,000	188,020	140,000	33,000	109,200	120,000
印刷製本費		58,012	88,000		100,000		200,000			61,000		7,150	
修繕費		10,829	6,000		100,000	1,332,000	50,000			50,000			
通信費		783,556	189,000	350,000	550,000		400,000	80,000	147,000	874,000	376,200	440,700	10,000
損害保険料		205,751	107,000	220,000	90,000	138,000	15,000	40,000	112,000	235,000	92,400	100,750	10,000
委託料		397,579	265,000		50,000	2,536,000			182,000	146,000	257,400	14,300	50,000
使用料及び手数料		1,547	1,000		70,000	922,000	810,000	50,000	7,000	2,000	66,000	89,050	20,000
賃借料（事務費・事業費）		85,085			350,000			50,000	895,300	20,000	126,000	146,900	
備品購入費（器具什器費）		116,025						30,000		748,000		168,350	
研修費		126,080	82,000	10,000	150,000	46,000	30,000	50,000	105,000	223,000	66,000	140,400	10,000
その他事務費		686,095	20,000	132,000	259,000	142,000	200,000	25,000	177,100	1,202,000	198,000	13,000	10,000
租税公課		317,135	19,000	100,000	1,000	46,000		5,000	2,500	6,000	6,600	9,100	10,000
計		39,490,391	32,550,000	32,486,000	32,600,000	32,454,000	32,250,000	27,200,000	32,600,000	47,814,000	32,784,000	32,200,000	27,600,000

収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

指定居宅介護支援事業所の追加委託

要支援1・2と認定された被保険者又は事業対象者の手続きを行った被保険者に対するケアプラン作成を、地域包括支援センターから指定居宅介護支援事業所へ委託することができます。前回の高槻市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会以降に、追加委託を受けた事業所の一覧です。

・指定居宅介護支援事業所（高槻市内所在事業所）

番号	事業所番号	事業所名	事業所所在地
1	2770906143	摂津富田ケアプランセンター	高槻市大畑町1-4 富田ビル3階1号
2	2770906192	トップケア介護プランセンター	高槻市城北町1-6-19 カンブリ城北ビル3階
3	2770906168	(株)KOSMOホームヘルプサービス高槻事業所	高槻市高槻町19番2号 みずきマンション205
4	2770906127	合同会社一富士 トータスカケアプランセンター	高槻市松が丘2丁目5番25号103号室

・指定居宅介護支援事業所（高槻市以外届出）

番号	事業所番号	事業所名	事業所所在地
1	2774001180	ベネッセ介護センター豊中	豊中市岡町3-6 アソルティ豊中岡町404
2	2771801772	(西区)スーパーコートケアプランセンター	大阪市西区西本町1-7-7 西本町ビル4階
3	2773900713	トップケア万葉ケアプランセンター	三島郡島本町広瀬4-22-5 M.fourビル203号
4	2774206268	さんきゅーケアプランセンター茨木	茨木市耳原2丁目7-11 リヴィドール美乃原D棟102
5	2771702780	合同会社INHO はやケアプラン	大阪市天王寺区勝山1丁目5番14号ウエストイン勝山201号
6			
7			
8			
9			
10			
11			